

令和6年度

事業報告書

社会福祉法人カトリック児童福祉会
金ヶ瀬カトリック保育園

R6年度 金ヶ瀬カトリック保育園事業報告

キリスト教の愛の精神に基づき、心身の育成を図ることを大切にしながら、厚生労働省の定める保育指針により実施する。

十分にゆきとどいた環境のもとに、くつろいだ雰囲気の中でこどもの様々な欲求を満たし、生命の保持並びに情緒の安定を図る。

定員 60 名 現員 71 名 (令和 7 年 3 月 31 日現在) (延べ人数 848 名)

開園時間 7 時 15 分 閉園時間 18 時 45 分

就学時前迄の子どもたちが、11 時間以上も生活する場で有ることから、家庭的な雰囲気の中でゆったり・楽しく・安心して過ごせる様に、クラスは 0.1.2 歳児、3.4.5 歳児の縦割り編成にすると共に、担任もゆとりを持った複数担任制を取り入れています。又、職員の構成も保護者が安心して預けられるように、ベテラン保育士・子育て経験者・介護経験者等を多く配置しております。

今年は 0 歳児 6 名 (6 ヶ月児～) 1・2 歳児 6 名 3 歳児 3 名の新入児を受入れました。

保育は今年度も縦割り活動・同年齢活動・掃除や奉仕活動・菜園活動・陶芸・お作法・クラブ活動・日本古来の伝統活動を多く取り入れながら、あそびの中に創造性やものを感じる心、感謝の心が育ってほしいと願って計画しました。地域の方との交流事業もコロナ前と同じように行いました。心の育ちの面では、「あいさつ・ありがとう・あたえあう・あやまりあう心を使い、優しい心と感謝の心をもちましよう」を職員も子どもも皆で大切にしました。6 月・12 月・3 月は祈りの月として心一つにして争いや危険のない平和と安全を祈りました。特に世界中では戦争が終わりを見せない状況が続いているので、一日も早く戦いが終わり平和な世界が訪れるようにと祈りを捧げました。

- 今年度も自然の恵みの中で伸び伸びと遊ぶ事を多く取入れた保育を意識して、砂遊びや草原・園外散策等を沢山行いました。夕涼み会・クリスマス祝会等の行事は、感染症の拡大防止の観点から園児と保護者のみの参加で行いました。運動会は、外での開催ということもあり、祖父母の参加も認め沢山の方の声援を受けることが出来ました。卒園式は保護者の皆様に子供たちの成長を見て頂き喜びを共にしました。又、今年も一円募金やクリスマス献金を行いカリタスジャパンや大河原町社会福祉協議会に送金しました。古切手や葉書募金も通年を通して行い関係施設に 3 回送りました。
- 今年度も年長児が小学校に招待され、学校生活の様子や教室の雰囲気を味わい 1 年生との交流を深めてきました。又、児童クラブとの交流会を多く持ち、学校生活への期待が膨らむ工夫を行いました。園内に児童クラブがある事は年長児にとってよい環境だと思います。
- 健康面では毎日外に出て体を沢山動かして遊ぶ体験やウォーキング・散歩を行ったり、裸足・薄着保育を実施している事で体力増進に繋がりました。又、車社会であっても歩く事の楽しさや大切さを保護者にも啓蒙しました。
- 令和 7 年度宮城県保育協議会の保育研究大会で当保育園が研究発表園となっている為、令和 5 年・令和 6 年の 2 年間にわたり「わらべうたを通して子どもの豊かな心を育む保育」をテーマに職員全員で実践研究に取り組みました。
- 施設整備面では、特に大きな工事や修繕も有りませんでした。
日々安全点検やこまめな掃除を行うと共に環境整備に努めました。

令和 7 年 4 月 1 日
金ヶ瀬カトリック保育園